

部活動地域移行に関するアンケート調査結果概要

北九州市教育委員会

1 アンケートの目的

北九州市では、部活動の地域移行の在り方を検討するため、外部有識者や学校、地域団体の代表者で構成される「北九州市部活の未来を考える会」を設置した。本アンケートを通して、本市の状況を把握するとともに、本会議の資料とするため、アンケート調査を実施するもの。

2 調査期間

令和5年（2023年）6月6日（火）から6月23日（金）

3 アンケートの対象及び回答方法

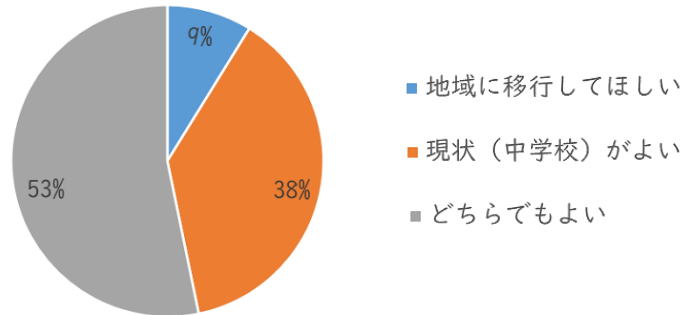
対象	回答方法	対象数 (全数)	回答数	回答率
中学生	Microfoft Forms を使用	22,161人	12,460人	56.2%
中学校保護者		22,161人	7,388人	33.3%
教員		1,657人	1,155人	69.7%
小学校5・6年生保護者		15,340人	4,505人	29.3%

※ 中学生、中学校保護者、小学校5・6年生保護者の対象数は、北九州市 HP 掲載「市立学校・幼稚園 学級数及び園児数・児童数・生徒数〔速報値〕（令和5年5月1日現在）」より

※ 教員の対象数は、令和5年5月1日現在

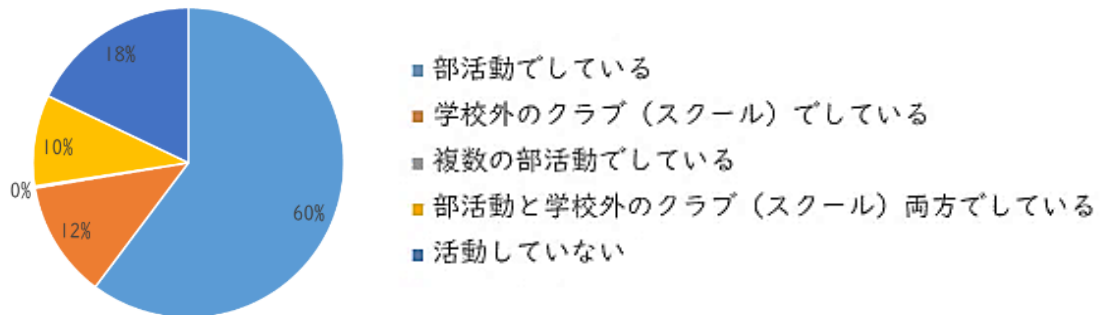
中学生 アンケート結果概要

Q① 中学校の部活動を地域移行してほしいですか。



中学生は、地域での活動よりも学校部活動として活動したいと感じている。

Q② 運動や文化に関わる活動をしていますか。



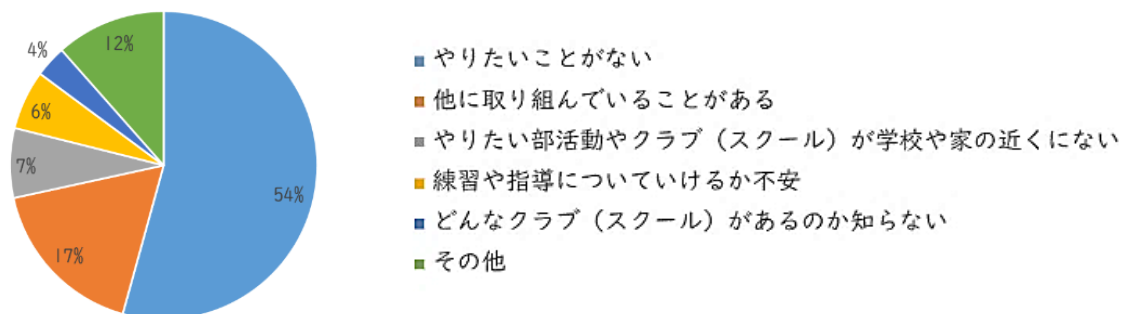
中学生の約8割が、学校部活動または地域のクラブ（スクール）で活動している。

Q③ 部活動や学校外のクラブ（スクール）での活動で、「もっとこうなったらいいのに」と思うことがあれば教えてください。

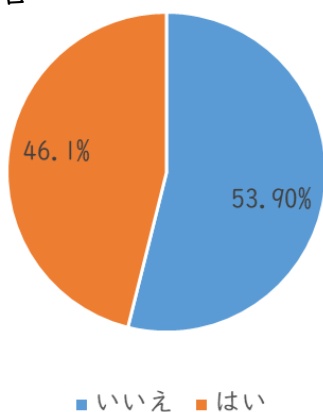


「気軽に参加できる活動がよい」、「専門の指導者から教えてもらいたい」、「練習場所を確保してほしい」等の回答が多い。

Q⑭ 部活動にも学校外のクラブ（スクール）にも所属していない理由は何ですか。



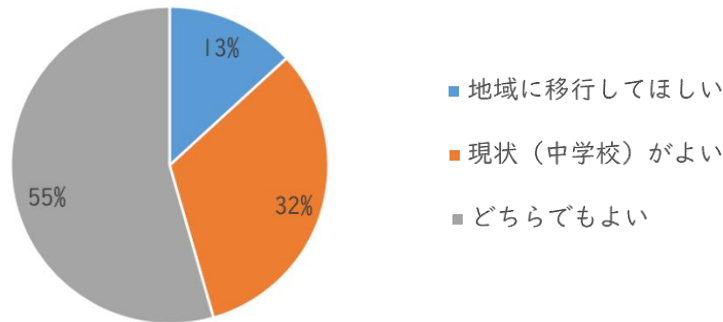
○ 「やりたいことがない」と回答した内、「課題等が解消すれば参加したいか」の回答の割合



Q②で「活動していない」と回答した生徒の5割以上は、「やりたいことがない」と感じており、その内の4割以上は「課題が改善すれば（やりたいことがあれば）」参加したいと感じている。

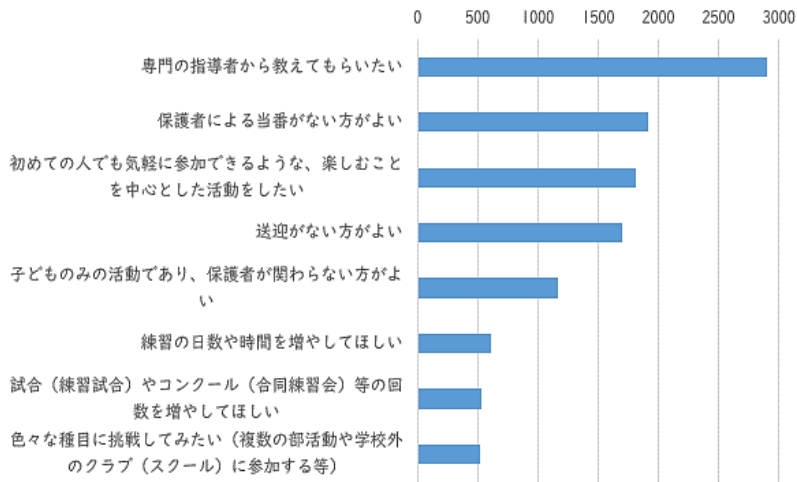
中学生保護者 アンケート結果概要

Q① 中学校の部活動を地域移行してほしいですか。



中学生の保護者は、地域での活動よりも学校部活動として活動してほしいと感じている。

Q⑬ 部活動や学校外のクラブ（スクール）での活動で、「もっとこうなったらいい」と思うことがあれば教えてください。



「専門の指導者から教えてもらいたい」、「保護者の当番や送迎がない方がよい」、「初めての人でも気軽に、楽しむことを中心とした活動」等の回答が多かった。

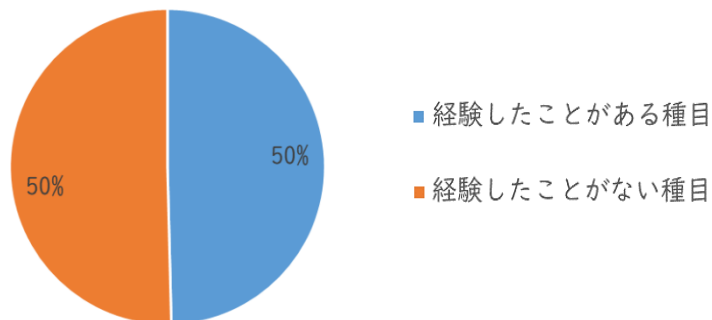
Q⑭ 部活動地域移行後の活動に参加する場合、毎月の会費としていくらまでの負担なら許容できますか。



地域移行後の費用負担については、月1000円以下から月3000円程度までが約8割を占めている。

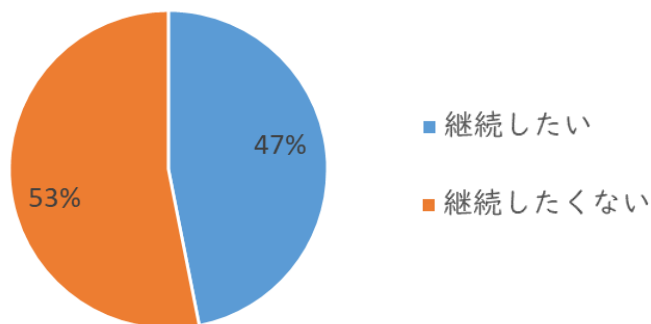
教員 アンケート結果概要

Q⑥ 現在、担当している部活動はご自身が経験したことがある種目ですか。

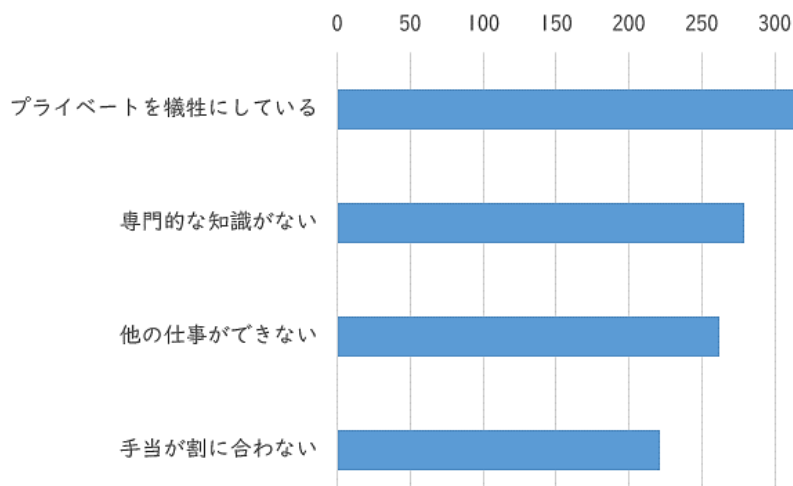


部活動指導に従事している教員の半数は、自身が経験したことがない種目を指導している。

Q⑧ 現在、担当している部活動の指導を継続したいですか。

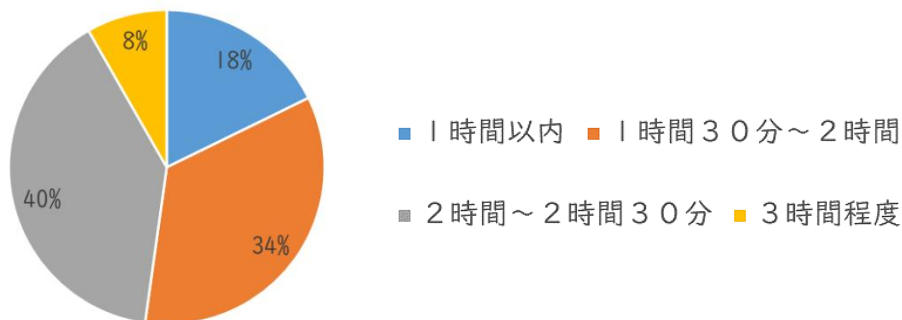


Q⑩ 指導を「継続したくない」理由は何ですか。

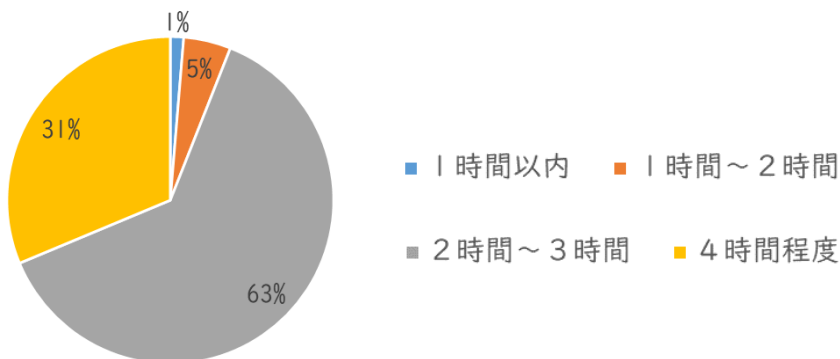


部活動指導に従事している教員の半数以上は、「プライベートを犠牲にしている」、「専門的な知識がない」、「他の仕事ができない」等の理由から、今後、指導を継続したくないと感じている。

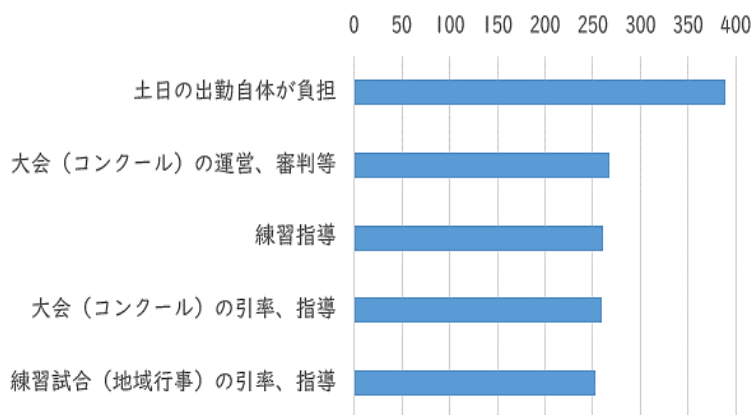
Q⑮ 平日1日当たりの部活動従事時間を教えてください。



Q⑯ 土日・祝日1回の練習指導従事時間を教えてください。

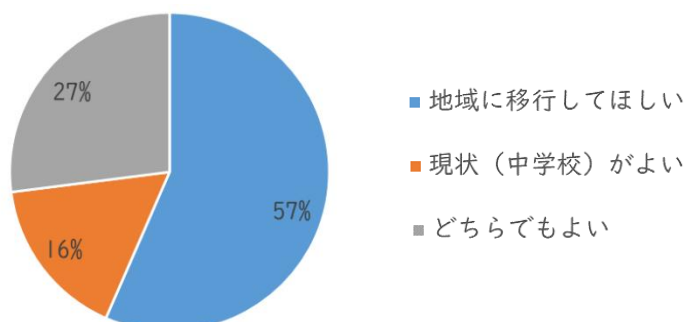


Q⑰ 土日等の部活動従事業務で負担だと思ふ項目を教えてください。



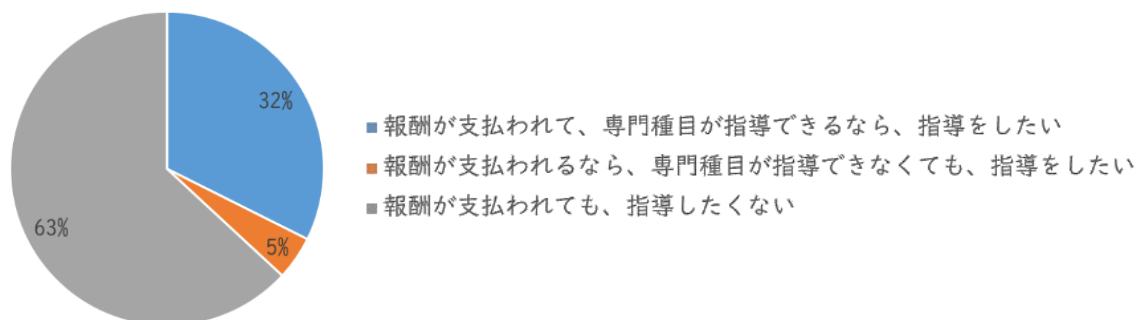
教員の多くは、平日は1時間半から2時間半、休日は2時間から4時間、指導に従事している。また、休日の「出勤自体」、「大会」、「練習指導」、「練習試合」等に負担を感じている。

Q⑱ 中学校の部活動を地域移行してほしいですか。



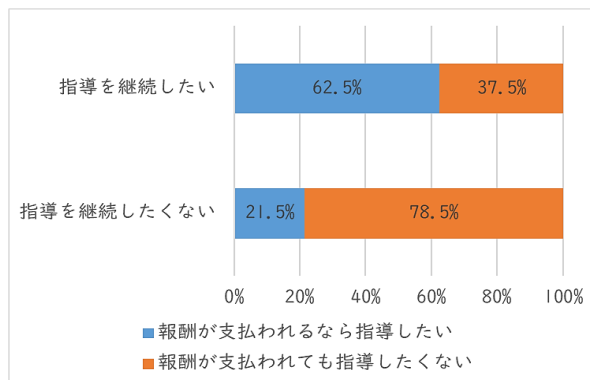
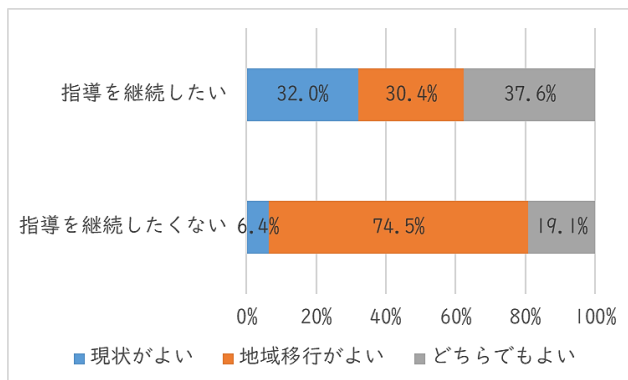
教員の約6割が部活動地域移行を望んでいる。

Q⑳ 報酬が支払われるなら、地域移行後も指導したいと思いますか。



部活動地域移行後、報酬が支払われても指導に従事したくないと考えている教員が、6割強いる。

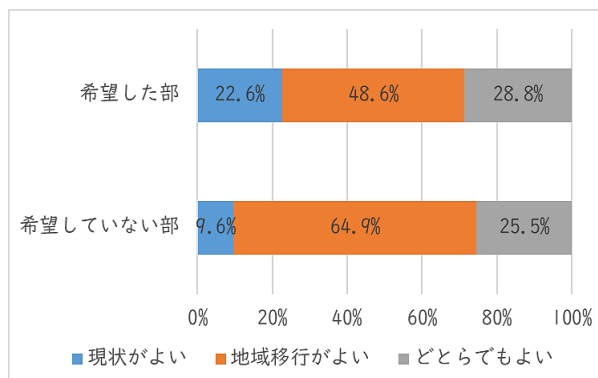
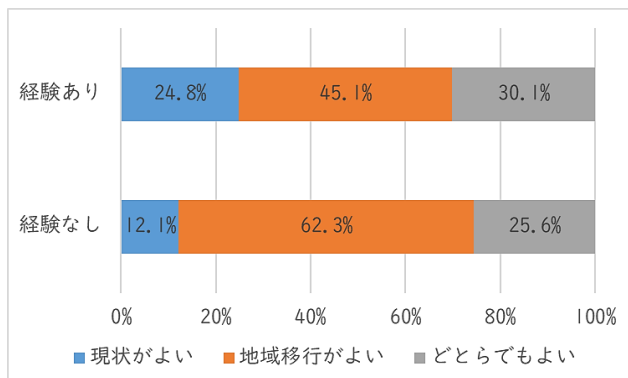
○ Q⑧「指導の継続希望有無」の回答結果と『「地域移行」及び「移行後の指導」を希望するか』の関係



Q⑧で「指導を継続したい」と回答した教員のうち、3割以上が「地域移行」を望んでいる。

Q⑧で「指導を継続したい」と回答した教員のうち、3割以上が「報酬が支払われても指導したくない」と回答している。「報酬が支払われるなら指導したい」と回答した教員も一定数いる。

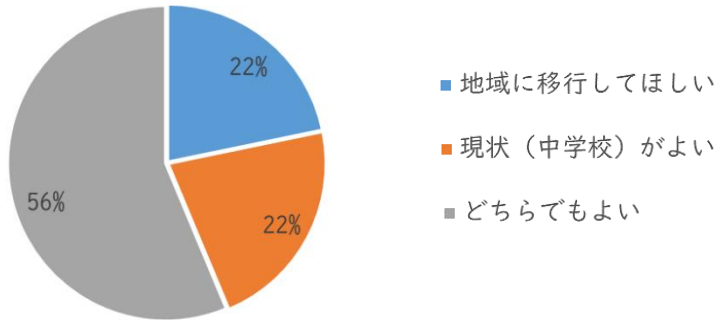
○ 「自身の競技経験の有無」、「希望した部活動かどうか」と「地域移行を希望するか」の関係



「競技経験の有無」、「希望した部活動かどうか」に関わらず、地域移行を望む割合は高い。

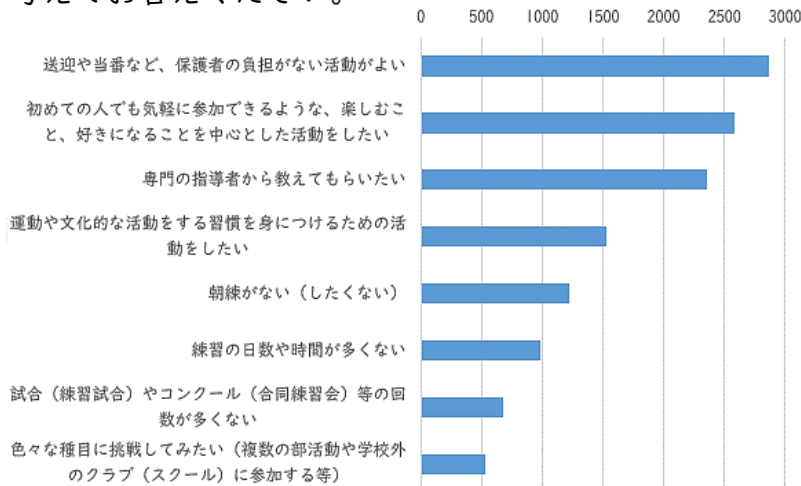
小学校5・6年生保護者 アンケート結果概要

Q① 中学校の部活動を地域移行してほしいですか。



小学校5・6年生の保護者（児童）は、地域での活動と学校部活動のどちらにも魅力を感じている。

Q⑨ 活動の内容は、どのようなものだと良いと思いますか。お子さまと一緒に考えてお答えください。



「当番や送迎など、保護者の負担がない活動」、「初めての人でも気軽に参加できる、楽しむことを中心とした活動」、「運動や文化的な活動をする習慣を身につける」等の回答が多い。

Q⑩ 部活動地域移行後の活動に参加する場合、毎月の会費としていくらまでの負担なら許容できますか。



地域移行後の費用負担については、月1000円以下から月3000円程度までが約7割を占めている。